

第 350 回静岡エフエム放送番組審議会議事録

1. 日 時 平成 31 年 4 月 9 日 (火) 11:55~13:20
2. 場 所 静岡エフエム放送本社会議室
3. 番組聴取合評 [番組名] K-mix らじコン
[放送日時] 平成 31 年 4 月 6 日 (土) 11:00~12:55
[出演者] 久保ひとみ、京太郎
4. 出席者 [委員] 委員長 木宮敬信 委員 小野晃司
委員 山本りさ 委員 服部乃利子 委員 加藤裕治
- [会社] 代表取締役社長兼会長 祐嶋繁一
編制制作本部長兼編成制作部長 久保田克敏
編成制作部制作担当部長 寺田和史

5. 事務局報告

- 昨年度決算の件
- 新年度新方策の件
- 富士局移転の件

6. 番組審議

- [対象番組] K-mix らじコン
[放送日時] 平成 31 年 4 月 6 日 (土) 11:00~12:55
[出演者] 久保ひとみ、京太郎
[番組内容] 毎週 1 つのコンセプトを掲げ、テーマに沿ったコンテンツをお送りします。

[聴取・合評での主な意見]

山本委員 随所で聴かれた久保のフォロー。彼女の立場が重要だと感じた。メッセージ紹介の所まで番組が進行してようやくコンビネーションが成立していた。2 人とも聴き易い声で、これからの期待したい。

服部委員 土曜の昼、明るい感じでリラックスして聴ける。久保の安定感はずが。2 人の声質が全く違うので、その特性を活かした作りがあると良い。京太郎だけの話での進行はさすがにしんどい。彼の立ち位置が重要だとう。

- 加藤委員 初回放送らしい緊張感が伝わってきた。まだまだ手探り状態なのだろう。トーク時間が長いので、番組構成が重要だろう。「コンセプトトーク」のタイトルが抽象的だと感じる。2 時間の長さをどう活かすかが課題と感じた。
- 小野委員 番組タイトルにある「コン」の部分が、今回の放送ではあまり感じられなかった。久保の喋りは安定しているが、逆に言えばパターン化している。テーマ設定によっては、しんどいかもかもしれない。京太郎の音楽知識を活かせる回があってもよい。
- 木宮委員長 ここまで全体的に、京太郎に関するコメントが多い。久保に頼る比率の高い放送回であった。毎回のコンセプトによって、この時間がどのように作られていくのか、楽しみだ。
- 会社サイド 前回(第349回)ではアイドルらしい番組だと評価頂く一方、状況説明の拙さなどについてご指摘頂きました。今後の番組作りに反映させ、改善するようにいたします。

次回開催日 平成 31 年 5 月 7 日 (火) 11:50~13:00 を予定

以上

番組審議会委員長

木 宮 敬 信